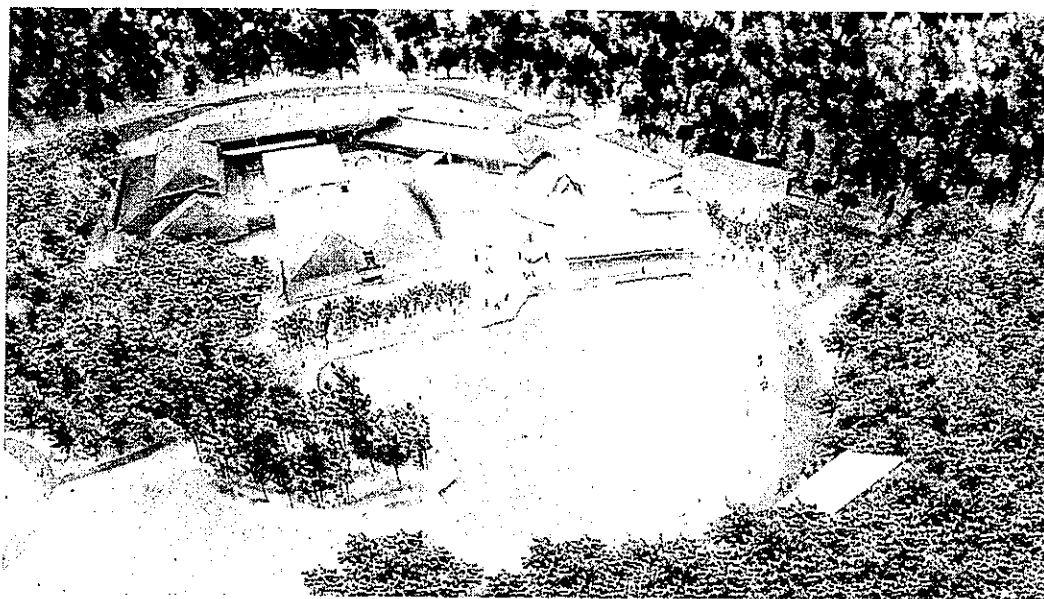


新生美術館の設計概要



平成29年3月

滋賀県県民生活部文化振興課新生美術館整備室

▶設計にあたっての基本的な考え方

- 新生美術館基本計画（平成25年12月策定）に沿って、「神と仏の美」、「近代・現代美術」、「アール・ブリュット」を柱とし、
 - ① 指定文化財が保管・展示できる文化庁の公開承認施設として承認されること
 - ② 新たな時代にふさわしい、魅力的な場にする
 - ③ 「開かれた美術館」として多くの県民や地域とつながることを、設計にあたっての基本的な考え方とする。
- 分棟型の回遊式庭園美術館のコンセプトを踏まえる。
- その上で、予定工事費は美術館既存館改修と増築で47億円以内、公園改修5億円以内で取りまとめた。

■開館予定

平成32年（2020年）3月

▶設計のコンセプト

回遊式庭園美術館

緑豊かなびわこ文化公園のランドスケープと調和する、回遊式庭園美術館です。

分棟型の既存美術館の特徴を継承し、増築部分や公園全体にその回遊体験を広げます。

ゆるやかな傾斜の地形にそった空間構成とし、公園動線と美術館動線が調和し連続します。

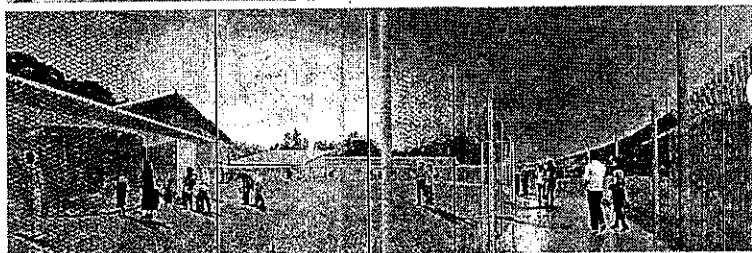
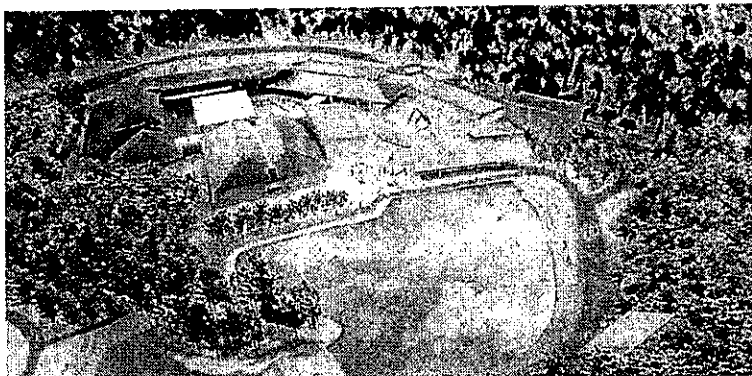
新生美術館設計者



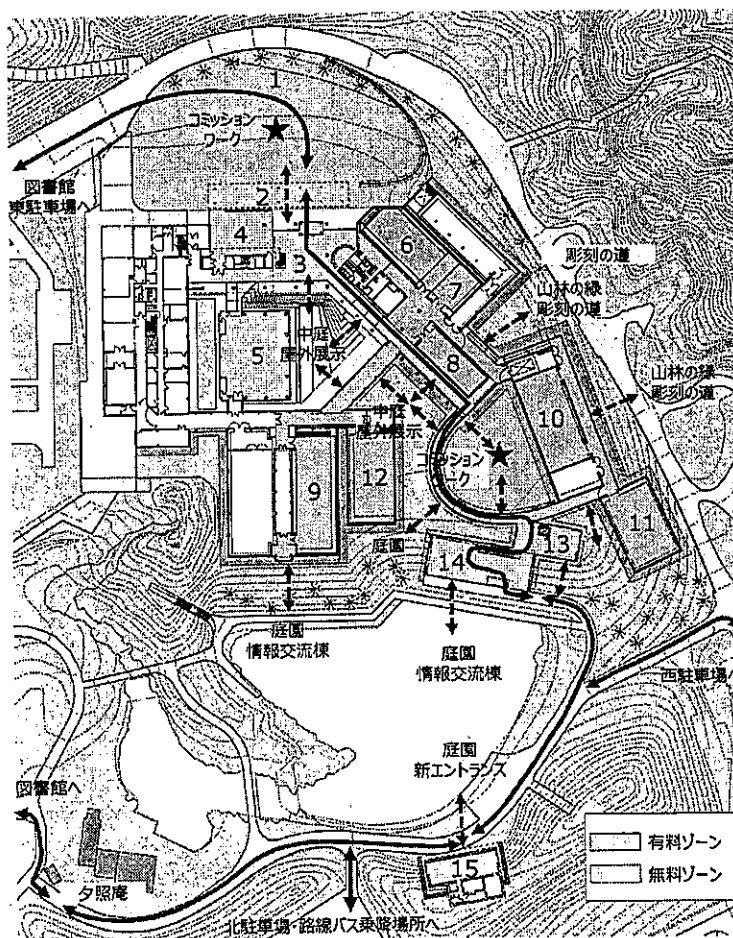
SANA A

(サナア/Sejima and Nishizawa and Associates)

妹島和世と西沢立衛による建築家ユニット。建築界の最高峰とされるプリツカー賞をはじめ日本建築学会賞等受賞。ルーブル美術館ランス分館（フランス）やニュー・ミュージアム（アメリカ）、金沢21世紀美術館の設計をはじめ、世界的に活躍し、注目される建築を数多く手がけている。



▶全体配置図



- 1 ラーニング広場
- 2 エントランス広場
- 3 エントランスロビー
- 4 ギャラリー兼講堂
- 5 ギャラリー
- 6 「神と仏の美」展示室（展示室1）
- 7 「小倉遊亀」展示室（展示室2）
- 8 「アール・ブリュット」展示室（展示室3）
- 9 企画展示室（展示室4）
- 10 企画展示室（展示室5）
- 11 企画展示室（展示室6）
- 12 企画展示室（展示室7）
- 13 ミュージアムショップ
- 14 エントランスロビー2（キッズスペース等）
- 15 情報交流棟（レストラン・情報交流室）
（2階） 創作室、協働室

■建築概要

規模	地上2階、地下1階
建築面積	8,687㎡
延床面積	12,908㎡
最高高さ	11,325m
主体構造 形式	鉄筋コンクリート造、鉄骨造
基礎 形式	杭基礎（場所打ちコンクリート杭）
施設構成	展示室7室、収蔵庫6室、ギャラリー1室、ギャラリー兼講堂1室、創作室1室、協働室1室、レストラン1室、情報交流室1室、ほか
総工費	47億円以内（設備工事、改修工事、外構工事を含む）

▶多彩な鑑賞体験の提供①（常設展示室）

「美の滋賀」の魅力にいつでも触れられる3つの展示室

新旧の建物が連続する中心に、新生美術館の展示・収蔵の柱となる「神と仏の美」、「小倉遊亀」、「アール・ブリュット」の3つの分野に関する常設展示室を配置し、それぞれの作品にふさわしい環境を備えた空間で、いつでも「美の滋賀」の特徴的な美の魅力に触れることが出来ます。



「神と仏の美」展示室（展示室1）

琵琶湖文化館から引き継ぐ数多くの指定文化財を含めた仏教・神道美術等を展示。滋賀の奥深い「神と仏の美」に関する文化も知ることが出来る導入展示コーナーも設置します。

面積：380㎡ 天井高：4m 床材：フローリング



「小倉遊亀」展示室（展示室2）

滋賀県大津市出身の文化勲章受章画家、小倉遊亀（おぐらゆき）の国内最大のコレクションを紹介します。

面積：119㎡ 天井高：4m 床材：フローリング



「アール・ブリュット」展示室（展示室3）

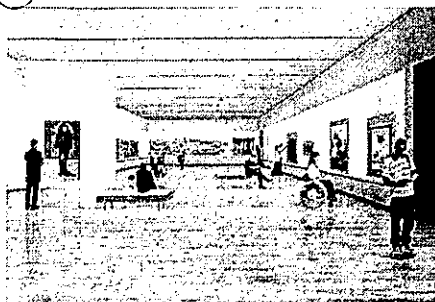
新たに収集を行う、滋賀をはじめとした国内外の「アール・ブリュット」に関連する作品の魅力を伝えます。

面積：176㎡ 天井高：4m 床材：フローリング

▶多彩な鑑賞体験の提供②（企画展示室）

過去から現在までの幅広いテーマや芸術表現に出会える展示室

主に文化財や日本美術、工芸作品などに適した展示室と、現代美術などに適した展示室の合計4室を設置し、文化財展示から最新の芸術表現までに対応します。その時々での展示テーマに沿って各展示室をフレキシブルに組み合わせ、コレクションの一層の活用や、幅広いテーマの展覧会の開催が可能となります。



企画展示室(展示室4)

壁面展示ケースを備え、郷土ゆかりの作品や、日本美術院の作家を中心とする近代日本画をはじめ、日本美術（絵画・工芸）の作品などを展示します。

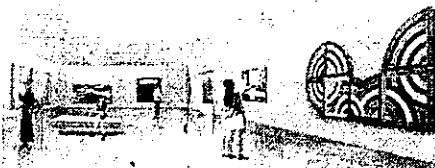
面積：486㎡ 天井高：4m
床材：フローリング



企画展示室(展示室7)

奥行き(1.8m)と高さ(4.5m)のある壁面展示ケースを備え、仏像などの文化財をはじめ、大型作品の展示にも対応できます。

面積：375㎡ 天井高：4.8m
床材：フローリング



企画展示室(展示室5)

各展示室をつなぐ位置にあり、長大な壁面と中央の広い空間により、近代・現代美術の作品の展示にフレキシブルに対応できます。

面積：374㎡ 天井高：4m
床材：コンクリート表面硬化仕上げ



企画展示室(展示室6)

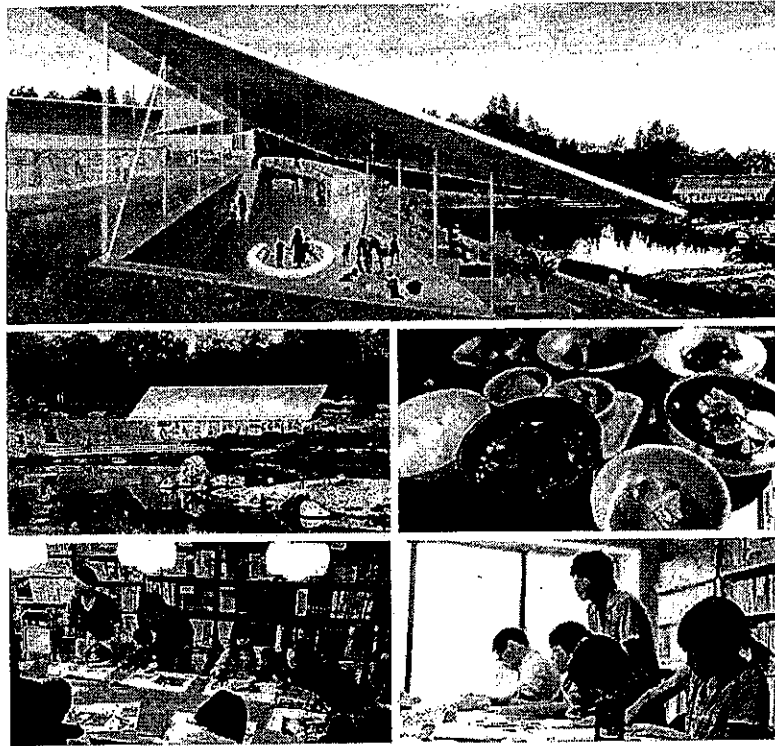
高い天井高(6m)を活かし、インスタレーション（空間を活かした展示）や大型の立体作品の展示など、主に現代美術の様々な芸術表現に対応できます。

面積：334㎡ 天井高：6m
床材：コンクリート表面硬化仕上げ

▶情報・交流・アメニティ機能

美術館での体験や活動を一層楽しめる機能の充実

子どもたちが美術館や美の魅力を遊びながら体験できる「キッズスペース」、公園を眺めながら地元の食材等も味わえるレストランやショップのほか情報収集・交流の場として多目的に活用できる「情報交流棟」、県民・団体の作品発表の場としての「ギャラリー」、利用者や作家による創作活動の場としての「創作室」など、多くの利用者が、美術館での体験や活動を気軽に楽しむことができます。



※写真はイメージです

▶びわこ文化公園（文化ゾーン）の改修

公園内の回遊性とアクセス性の向上

バス停や駐車場、園路の改善など、アクセスの利便性や移動しやすさの向上を図ります。また、公園内には大型のコミッションワーク（恒久展示作品）の設置も予定しており、一帯の魅力を向上させ、美術館が公園内に立地するロケーションを一層活かします。

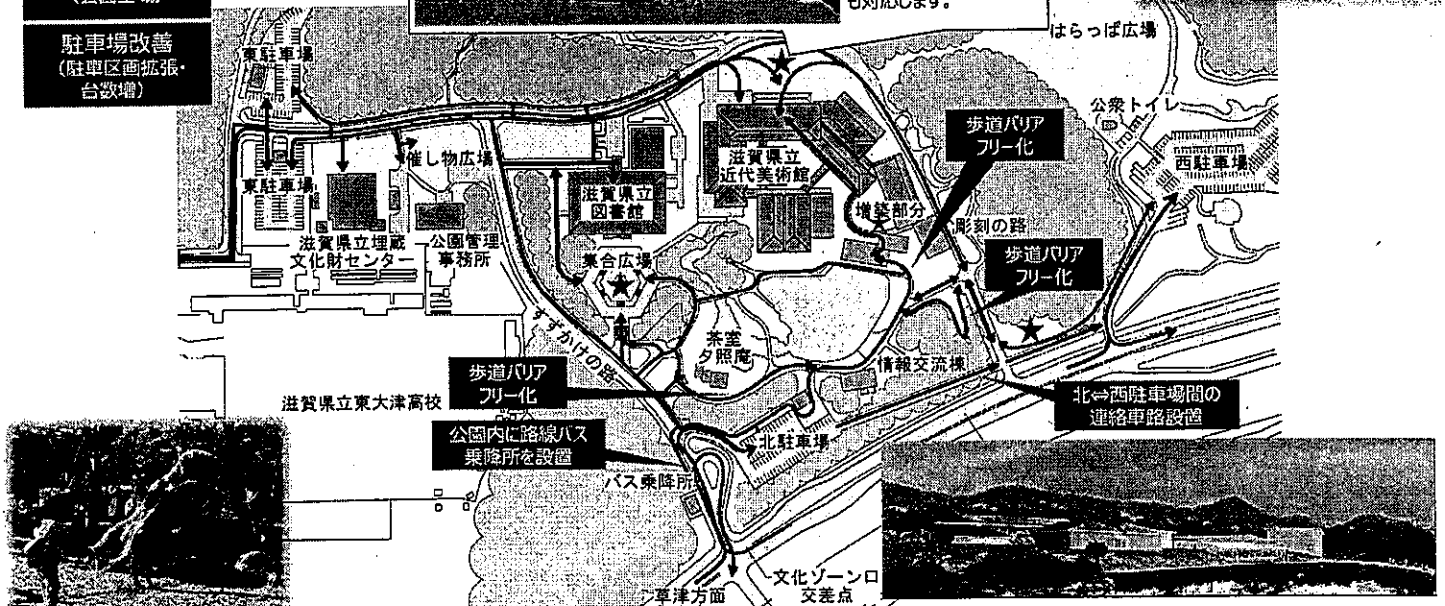
- ★ コミッションワーク設置想定位置
- 歩行者動線
- 自動車動線
- 路線バス動線

案内表示改善
(公園全域)

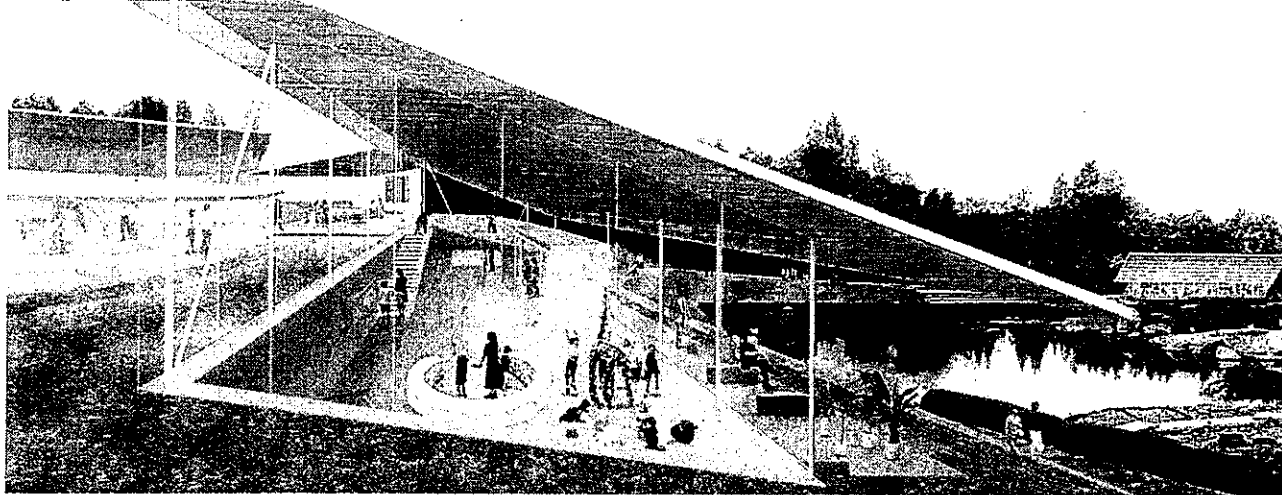
駐車場改善
(駐車区画拡張・
台数増)



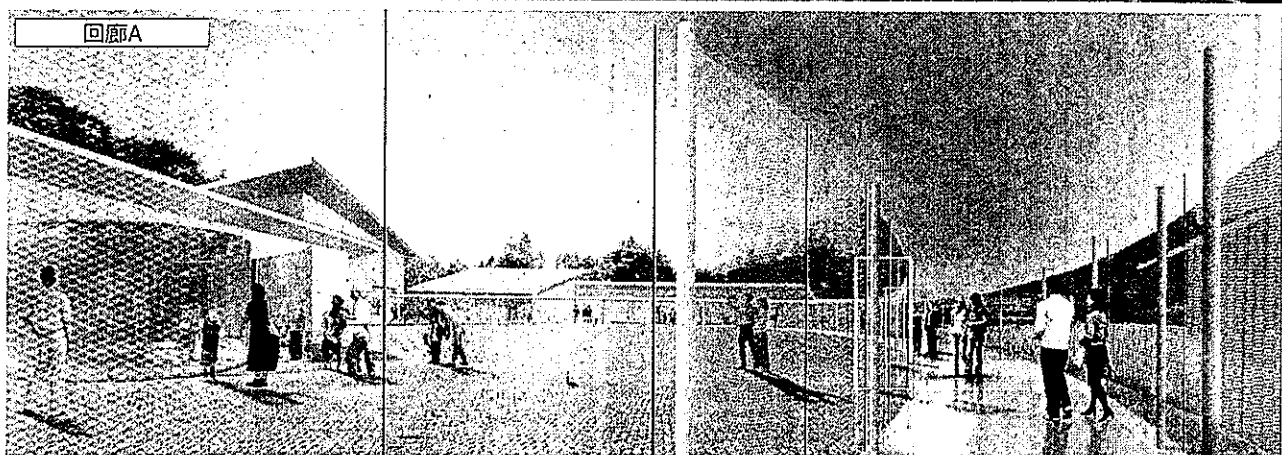
ラーニング広場
既存館のエントランス前に
設ける広場。県立図書館
側とも空間の連続性を持
たせ、公園利用者を美術
館に誘うとともに、ワーク
ショップやイベントの開催
にも対応します。



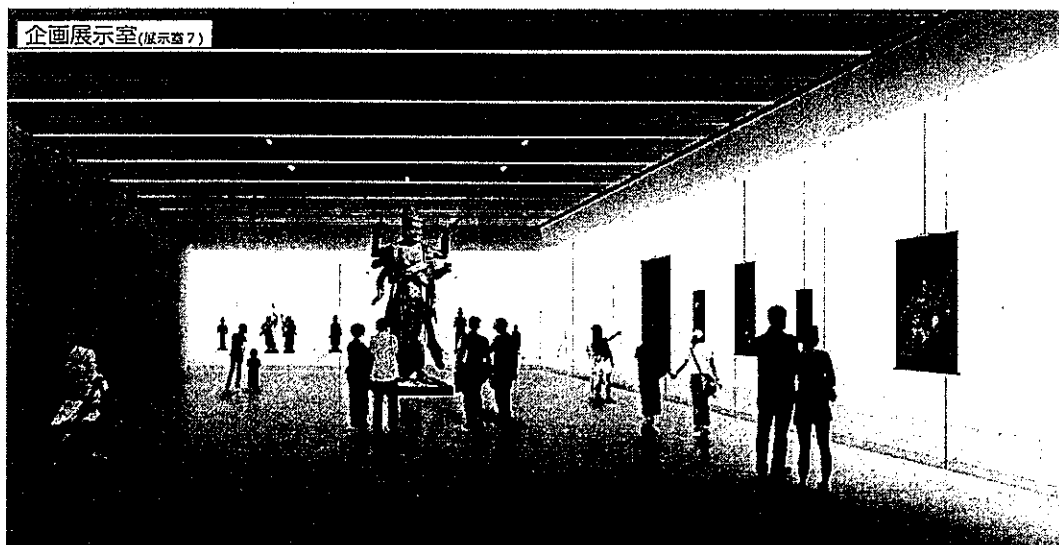
エントランスロビー 2



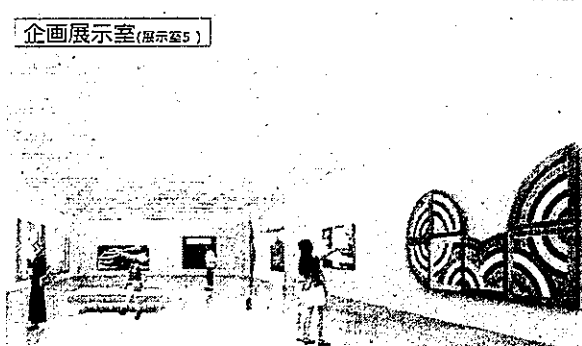
回廊A



企画展示室 (展示室 7)



企画展示室 (展示室 5)



企画展示室 (展示室 6)





新生美術館(滋賀県立近代美術館増築・改修工事)の設計概要

★…新設される施設

